

政治経済学部カリキュラム【2017年度～2021年度入学者】

科目区分		科 目													
		人文科学科目群			社会科学科目群		自然科学科目群	総合科目群							
基礎科目		哲学概論、哲学史、基礎論理学、論理学概論、歴史学★、国語表現★、日本文学★、外国文学、言語と文化、教養基礎講座、留学認定科目（基礎科目・人文）			法學★、地理学★、文化人類学★、現代心理学、心理学概論、文化論概論★、異文化理解とコミュニケーション、異文化摩擦とコミュニケーション、国際地域研究基礎論、留学認定科目（基礎科目・社会）		基礎数学、数学概論、線形代数学Ⅰ、線形代数学Ⅱ、線形代数学Ⅲ、線形代数学Ⅳ、解析学Ⅰ、解析学Ⅱ、社会の中の科学、歴史における科学、技術の歩み、科学技術と現代社会、物理の世界、物質と宇宙、エネルギーと環境、環境と社会、生物の成り立ちと生命現象、生命とバイオテクノロジー、留学認定科目（基礎科目・自然）								
		◆留学認定科目（基礎科目・人文）の修得単位は、8単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる			◆留学認定科目（基礎科目・社会）の修得単位は、8単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる		◆留学認定科目（基礎科目・自然）の修得単位は、8単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる								
外国語科目		2言語を選択必修とし、所定の単位（英語は6単位以上、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語および日本語は8単位以上）を修得すること【注意】修得単位は26単位まで卒業に必要な単位数に含めることができる		英語		ドイツ語	フランス語	中国語	スペイン語	日本語（外国人留学生のみ）					
		英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語Ⅲ、英語Ⅳ、ACEⅠ、ACEⅡ、ACEⅢ、ACEⅣ、ACE Presentation Skills		ドイツ語Ⅰ、ドイツ語Ⅱ、ドイツ語Ⅲ、ドイツ語Ⅳ（ドイツ語を選択必修の外国語とする学生は、「ドイツ語Ⅰ」2単位を必修）		フランス語Ⅰ、フランス語Ⅱ、フランス語Ⅲ、フランス語Ⅳ（フランス語を選択必修の外國語とする学生は、「フランス語Ⅰ」2単位を必修）		中国語Ⅰ、中国語Ⅱ、中国語Ⅲ、中国語Ⅳ（中国語を選択必修の外國語とする学生は、「中国語Ⅰ」2単位を必修）		スペイン語Ⅰ、スペイン語Ⅱ、スペイン語Ⅲ、スペイン語Ⅳ（スペイン語を選択必修の外國語とする学生は、「スペイン語Ⅰ」2単位を必修）					
学部間共通外国語		※「学部間共通外国語」科目のうち、政治経済学部で設置している言語科目						日本語Ⅰ、日本語Ⅱ、日本語Ⅲ、日本語Ⅳ（日本語を選択必修の外國語とする留学生は、「日本語Ⅰ」2単位を必修）							
健康・運動科学科目		1年次必修 2 単位	運動学演習 I - 1、運動学演習 I - 2						健康・運動科学科目的修得単位は6単位まで卒業に必要な単位数に含めることができる						
		選択必修 2 単位	運動学演習 II - 1、運動学演習 II - 2、生涯スポーツ演習 運動学演習 III - 1、運動学演習 III - 2、運動学演習 IV - 1、運動学演習 IV - 2、健康・運動科学 I、健康・運動科学 II												
基本科目	3学科共通 基本科目	キャリアデザイン総合講座、海外留学演習Ⅰ、海外留学演習Ⅱ		政治学特殊講義Ⅰ、政治学特殊講義Ⅱ、社会学特殊講義Ⅰ、社会学特殊講義Ⅱ、マスクミュニケーション特殊講義Ⅰ、マスクミュニケーション特殊講義Ⅱ、経済学特殊講義Ⅰ、経済学特殊講義Ⅱ、経済政策特殊講義Ⅰ、地域行政特殊講義Ⅱ				左記の各「特殊講義Ⅰ・Ⅱ」の修得単位は、基礎科目的国際文化特殊講義Ⅰ・Ⅱの修得単位とあわせて、4単位まで卒業に必要な単位数に含めることができる。							
		海外留学演習Ⅲ、海外留学演習Ⅳ、留学準備講座、留学基礎講座		就業力育成総合講座Ⅰ、就業力育成総合講座Ⅱ、就業力育成総合講座Ⅲ、就業力育成総合講座Ⅳ、就業力育成総合講座Ⅴ				修得単位は、卒業に必要な単位数に含めない科目							
基本科目		留学認定科目（基本科目・3学科共通）		左記の5科目の就業力育成総合講座の修得単位は2単位まで卒業に必要な単位数に含めることができる。 ◆左記の留学認定科目の修得単位は4単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる。											
基本科目	42	1・2年次 配当		政治学科の関係科目		経済学科の関係科目		地域行政学科の関係科目							
		3・4年次 配当		1年次必修 10 单位 憲法★、政治学基礎、政治理論基礎、政治学・社会学総合講座 2年次必修 4 单位 政治学原論★		1年次必修 14 单位 マクロ経済学★、ミクロ経済学★、経済史★、経済学総合講座 2年次必修 —		1年次必修 12 单位 憲法★、政治学基礎、政治理論基礎、マクロ経済学★ 2年次必修 8 单位 行政学基礎、行政理論基礎、地域研究総合講座★		民法（総則）、民法（物権）、地方自治法、地域研究論、地域分析法、簿記論★、社会科学方法論★、留学認定科目（基本科目・地域行政学科）					
応用科目	（所属学科の関係科目）	政治学科の学生は、3・4年次配当の基本科目（政治学関係科目）を12単位修得		経済学科の学生は、3・4年次配当の基本科目（経済学関係科目）を12単位修得		地域行政学科は、3・4年次の選択必修 12 単位の卒業要件はありません									
		政治学説史、政治学説分析、日本政治史★、西洋政治史★、現代思想、現代政治理論、日本政治思想史、日本政治文化論、メディアアリテラシー論、国際コミュニケーション論、マスメディア論、メディアと世論		経済学史★、近代経済学史★、国際経済史、現代経済史、日本経済思想史★、近代経済学★、経済統計学★、経済変動論★、計量経済学★、数理経済学★、経済政策原理★		地域行政学★、【2017年度以前入学者・都市空間政策、都市行政政策】、【2018年度以降入学者・都市政策、都市行政】、自治体経営論★、国家論、現代国家分析、国際政治学★、【2017年度以前入学者・都市空間政策、都市行政政策】、【2018年度以降入学者・都市政策、都市行政】、政治過程論★、金融政策、国際金融論★、経済地理学★、地域開発論、地域振興論、地方財政体制論、政治体制変動論、比較政治論★、比較政治論（東アジア）★、計量政治学論★、中小企業論★、地域産業論★、人口学★、労働経済学★、社会保障論★、社会政策論、行動論、国際関係史★、アジア政治理論、アメリカ政治論、ラテンアメリカ政治論、アフリカ政治論、ロシア政治理論、東欧政治理論、現代社会学★、現代社会心理学★、産業心理学、消費心理学、社会調査法、フィールドワーク論、比較社会学★、民俗学、日本民俗社会論、民族学、社会人類学、地域開発論、地域振興論、地域情報論、応用数量分析、国際法★、行政法★、留学認定科目（応用科目・政治学科）		地域行政学★、【2017年度以前入学者・都市空間政策、都市行政政策】、【2018年度以降入学者・都市政策、都市行政】、自治体経営論★、地方財政論★、社会保障論★、行政情報論、公共政策学★、公会計学★、行政法★、社会福祉政策論、コミュニケーション論、地域産業論★、中小企業論★、協同組合論★、食料経済学★、労働経済学★、異文化ビジネス論概論、実践異文化ビジネス論、地域政策論I、地域政策論II、地域政策論III、地域政策論IV、地域政策論V、地域政策論VI、地域政策論VII、地域政策論VIII、地域政策論IX、環境経済学★、地域政策論X、環境経済学★、地域情報論、人口学★、経済地理学★、地域開発論、地域振興論、応用数量分析、民法（債権）、民法（家族法）、経済法★、地域創造総合講座★、地域研究インターナーシップ、留学認定科目（応用科目・地域行政学科）							
◆各学科の留学認定科目（基本科目）の修得単位は、8単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる ◆各学科の留学認定科目（応用科目）の修得単位は、14単位まで卒業に必要な単位数に認定することができる															
応用科目	3学科共通関係科目	日本・アジア文化論 I、日本・アジア文化論 II、日本・アジア文化論 III、日本・アジア文化論 IV、日本・アジア地域論 I、日本・アジア地域論 II、日本・アジア地域論 III、日本・アジア地域論 IV、ヨーロッパ文化論 I、ヨーロッパ文化論 II、ヨーロッパ文化論 III、ヨーロッパ文化論 IV、ヨーロッパ文化論 V、ヨーロッパ地域論 I、ヨーロッパ地域論 II、ヨーロッパ地域論 III、ヨーロッパ地域論 IV、ヨーロッパ地域論 V、アメリカ文化論 I、アメリカ文化論 II、アメリカ文化論 III、アメリカ文化論 IV、アメリカ地域論 I、アメリカ地域論 II、アメリカ地域論 III、アメリカ地域論 IV、連環地域文化論 I、連環地域文化論 II、連環地域文化論 III、連環地域文化論 IV、身体文化論、スポーツ文化論、表象文化論、留学認定科目（応用科目・3学科共通）		①3学科共通関係科目の修得単位は、24単位まで、卒業に必要な単位数に含めることができます ②3学科共通関係科目の修得単位は、12単位まで、各学科の関係科目に含めることができます ◆③3学科共通関係科目の留学認定科目は、4単位まで卒業に必要な単位数に認定することができます											
		専門演習科目		専門演習（卒業論文）【4学期間連続履修】											
	原典研究科目	●専門演習（卒業論文）履修者		専門演習（外国書研究・原典研究）I、専門演習（外国書研究・原典研究）II いずれも専門演習担当教員が指定した授業を履修すること		②3学科共通関係科目の修得単位は、12単位まで、各学科の関係科目に含めることができます ◆③3学科共通関係科目の留学認定科目は、4単位まで卒業に必要な単位数に認定することができます									
		●専門演習（卒業論文）未履修者		原典講読 I、原典講読 II											
	総合講座科目	総合講座Ⅲ、原典講読Ⅳ		応用総合講座 I、応用総合講座 II、応用総合講座 III、応用総合講座 IV、応用総合講座 V、応用総合講座 VI、応用総合講座 VII、応用総合講座 VIII、応用総合講座 IX、応用総合講座 X											
		特殊講義科目		総合講座科目の修得単位は、4単位まで卒業に必要な単位数に含めることができます											
	情報科目	ICT統計解析 I、ICT統計解析 II、ICTデータベース I、ICTデータベース II、ICTメディア編集 I、ICTメディア編集 II、ICTアプリ開発 I、ICTアプリ開発 II、ICTコンテンツデザイン I、ICTコンテンツデザイン II、ICT総合実践 I、ICT総合実践 II		①特殊講義科目的修得単位は、6単位まで卒業に必要な単位に含めることができます ②特殊講義科目的留学認定科目は、4単位まで卒業に必要な単位に認定することができます											
		資格課程科目		修得単位は、8単位まで卒業に必要な単位数に含めることができます											
グローバル人材を育成する全学部共通科目	日本史概論、東洋史概論、西洋史概論、地誌学概論、人文地理学概論、自然地理学概論、法律学概論、倫理学概論		修得単位は、8単位まで卒業に必要な単位数に含めることができます												
	実習科目（キャリアサポート実習、社会実習）		左記の科目および他学部履修科目を含め、20単位まで卒業に必要な単位数に含めることができます												
卒業に必要な単位に含めない		大学院政治経済学研究科設置科目、専門職大学院会計専門職研究科設置科目【2018年度より新設】													
合計 124 単位修得		在籍最終学期において新規履修科目を4単位以上修得しなければならない。ただし、大学間および学部間の協定校へのダブルディグリー、デュアルディグリープログラム参加者は、この要件を適用しない。						★は半期集中科目、☆は通年科目							

- (1) 表中の卒業に必要な単位数【基礎科目 28 単位、外国語科目 16 単位（外国語科目は 26 単位を上限）、健康運動科学科目 4 単位（健康運動科学科目は 6 単位を上限）、基本・応用科目 42 単位、原典研究科目 4 单位】を超えて修得した単位は、卒業に必要な単位数に含める。
- (2) 専門演習を履修しない者、及び未修得者は、別に定めるコース指定の科目を 20 単位以上修得しなければならない。
- (3) 表中の網掛けは、卒業要件に関する説明文章なので、特に注意すること。